

## 地図帳に親しむアクティビティ

帝国書院 資料編集部

### 1 はじめに

4年生になると、新しい教科書として地図帳が加わります。この新しい教材に親しむ1年にするためのアイデアを紹介いたします。

### 2 ゲームでさくいんを使いこなそう

地図帳のさくいんページを使いこなせるようになると、効率的に地名を見つけることができます。地図帳のさくいんは、国語辞典と同じく五十音順ですので、子どもたちにもなじみがある配列です。国語辞典は、言葉からすぐその意味にたどりつけます。地図帳のさくいんは、地名を、「列」と「行」という地図の中に縦横に引かれた線の間に示しています。この「列」と「行」からめあてをもって位置を探す手法を身につけると、地図帳を自由自在に使えるようになります。「列」と「行」の見方は、子どもが毎日見ている時間割表の見方にたとえるとわかりやすいでしょう。まずは、地図に引かれている青い線を確認するようにしましょう。マス目にそれぞれ青いカタカナの記号と赤い数字の記号がつい

か	
□かいし 甲斐市 [山梨]	32 カ6
○かいせいまち 開成町 [神奈川県]	37 ウ5
~~~~~	
○かしままち 嘉島町 [熊本]	19 カ1
□かかわざし 柏崎市 [新潟]	37 ウ4
□かかわし 柏市 [千葉]	38 カ3
□かかわらし 柏原市 [大阪]	30 カ3
□かすがいし 春日井市 [愛知]	33 ウ3



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p. 8

ています。

さくいんの具体的な指導法については『楽しく学ぶ小学生の地図帳 指導書』（以下、指導書）のスタートアップ編をご覧ください。

さくいんの使い方のくりかえし練習として、ゲーム感覚で「地名探しゲーム」を取り入れると、子どもたちは楽しく学習できます。

例えば、以下のような子どもたちになじみのある題材を取りあげてみてはいかがでしょうか。

#### 例1：名字と同じ地名探し

##### ・身近な人の名字はいるかな

- 小野 (兵庫県) ……………29 ウ2
- 菊池 (熊本県) ……………22 カ5
- 田村 (福島県) ……………46 エ10

##### ・アイドルのメンバーを探そう

- 大野 (福井県) ……………27 オ3
  - 松本 (長野県) ……………32 エ5
  - 二宮 (神奈川県) ……………37 エ5
  - 桜井 (奈良県) ……………30 キ3
- 残念ながら「相葉」はありません。

#### 例2：動物に関する地名さがし

##### ・地図帳に隠れている動物を探そう

- かに→可児 (岐阜県) ……………33 エ2
- つばめ→燕 (新潟県) ……………10 ウ3
- たこ→多古 (千葉県) ……………38 ク4

#### 例3：アニメ、まんがに関する地名さがし

##### ・名前からさがそう

- 名探偵? → 湖<sup>こなん</sup>南 (滋賀県) ……………30 ク1
- 忍者? → 鳴<sup>なると</sup>門 (徳島県) ……………26 キ2

##### ・舞台をさがそう

- 日本一有名な幼稚園児? → 春<sup>かすかべ</sup>日<sup>か</sup>部 (埼玉県) ……………37 オ～カ3
- 妖怪が出るニュータウン? → さくら (栃木県) ……………35 エ4

地図帳のさくいんは、日本の都道府県名と市町村名をすべてのせています。それ以外の

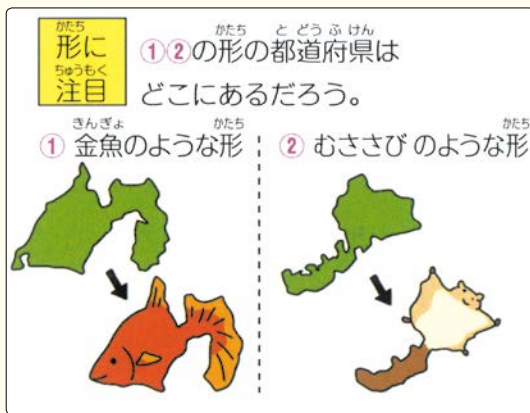
旧市町村名や字名は、おもなものをのせています。のせきれなかった地名については、指導書の『地名解説編』および付録 CD-ROM の「総さくいん」に収録していますので、必要に応じてご活用ください。

### 3 形に注目した都道府県の学習を

学習指導要領では、第3学年及び第4学年の県の様子に関する学習において、47都道府県の名称と位置を理解させることが求められています。地図帳を活用することで各都道府県の特徴やイメージをつかむことができ、より効果的に47都道府県の名称と位置を身につけることができます。

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）では、開いてすぐのp.1に都道府県の位置と名称および県庁所在地に関する地図をのせているので、いつでもすぐに確認できます。p.2～3の日本地図は白地図になっているので、p.1を隠しながら覚えられたかを確認できるほか、各県のイメージをもてるよう「有名なもの」をイラストとともに示しています。

また、都道府県の形に注目して学習する方法もあります。



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p. 2

指導書には、「都道府県学習フラッシュカード」を付録として封入しています。地図帳 p.2 で取りあげている静岡県→金魚、福井県

→むささびのような、各都道府県の形を動物などの形にたとえたイラストと、実際の形が裏表に書かれているカードです。



『楽しく学ぶ小学生の地図帳 指導書』  
付録 都道府県学習 フラッシュカード

はじめにイラストを見せて、「どの都道府県だろう」と考えさせ、裏返して答え合わせをする、という流れで、ゲーム感覚で都道府県の形と名前を覚えることができます。

### 4 子どもと地図帳の楽しさの共有を

まず先生方自身が地図帳を開き、活用してみる、ということも有意義です。教員養成系の大学・学部において、ここまで紹介してきたアクティビティを実施することがあります。受講した学生は、「地図をあらためてながめると、いろいろな気づきがあった」「地図帳は難しいというイメージがあったが、くふうしだいでわかる楽しさ、できる楽しさが生まれると思った」という感想を寄せてくれました。

先生方が地図帳に親しんでいただき、それを子どもたちと共有することで、1年間の学習がより楽しく、深いものになるのではないのでしょうか。

★本号に同封の『地図帳活用はじめの一步』にも、4年生への指導例を掲載しています。